

埼玉県議会議員

岡地 まさる

県政報告

信頼と責任

2026年 春号

岡地まさる県政事務所
 桶川事務所
 桶川市上日出谷42-73
 TEL.048(780)2982
 FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月
定例会報告

過去最高の予算規模で歴史的課題へ挑戦

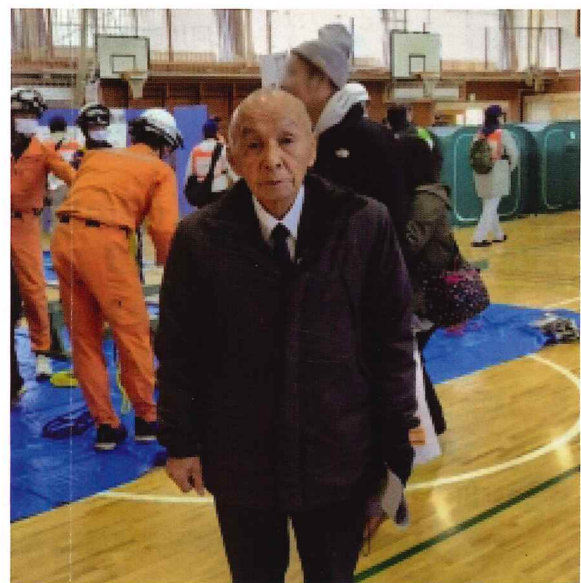
2兆4,348億6,500万円

令和8年度一般会計当初予算

県議会2月定例会は2月19日に開会し、過去最高となる令和8年度一般会計当初予算2兆4,348億6,500万円等を議決し、3月27日に閉会しました。2兆円を超える一般会計当初予算の計上は、これで6年連続となります。

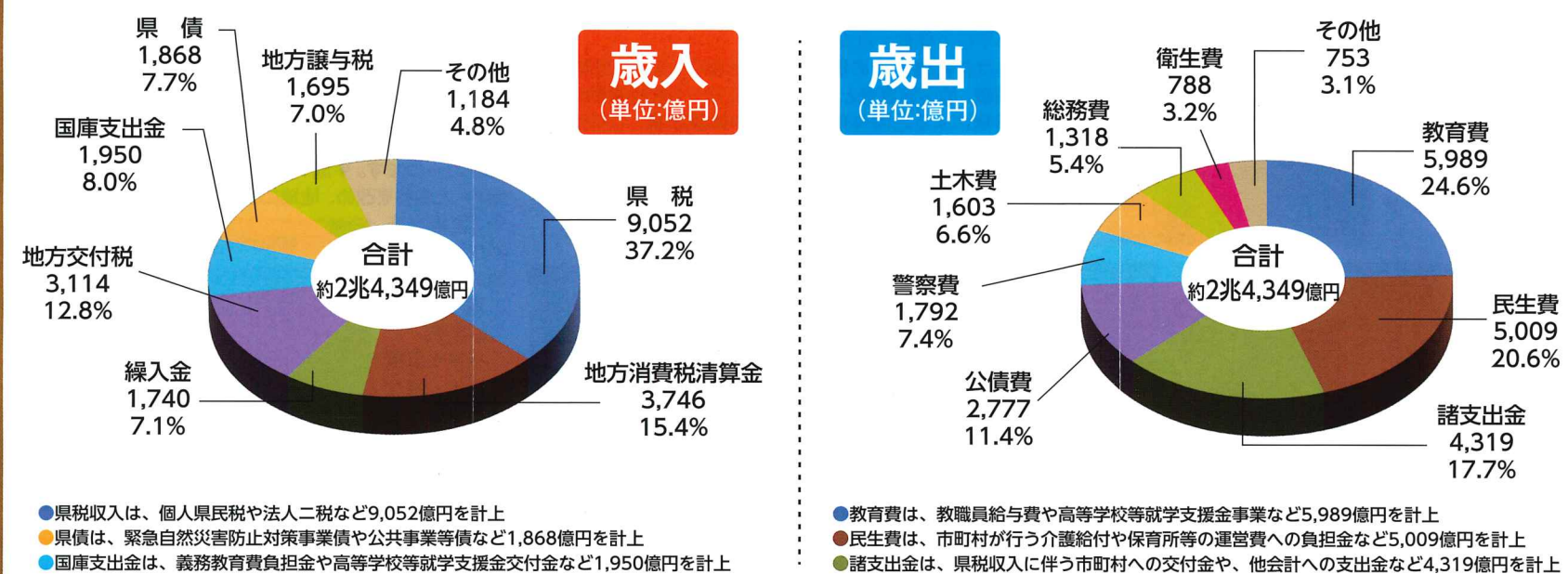
埼玉県は今、「人口減少・超少子高齢社会」と「激甚化する自然災害」という歴史的課題を抱えています。令和8年度予算は、2つの歴史的課題に敢然と立ち向かうとともに、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指す内容となっています。

主な施策としては、生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援に54億1,042万3千円(令和7年度2月補正予算含む)、中小企業等の更なるDXの推進に29億9,459万円、全県立学校の体育館等の空調整備に36億4,029万7千円等が盛り込まれた他、警察官175人の増員を実現することができました。増員数は全国最多となります。



令和7年度桶川市地域防災訓練会場にて(1月12日)。常に危機感を持って取り組むことが大切だと改めて思いました。

令和8年度一般会計当初予算



歩車分離式信号の整備が実現しました



県道蓮田鴻巣線の加納中学校西側T字路交差点に、歩車分離式信号機が変更整備されました。

この交差点は加納中学校北側にミニ工業団地が造成された際に、工業団地の進入路として拡幅し整備された道路です。同交差点では、自転車に乗っていた児童が大型トラックにはねられるという痛ましい事故も発生しており、地元住民の方々からも交差点の危険性を訴え、歩車分離式への変更を求める声を頂いていました。歩車分離式信号機は2月16日から供用開始しています。



令和8年度 桶川市内の主なインフラ事業

令和8年度、桶川市内において予算を確保できました
主な県事業（インフラ整備等）をご報告します。

《県土整備部》

令和8年度当初予算

路線名等

事業概要

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| ① 蓮田鴻巣線(加納) | 交通安全施設整備事業 (L=600m、W=6.0(12.0)m) |
| ② 駅東口通り線 | 街路整備 (L=278m、W=6.0(20.0)m) |
| ③ 駅東口通り線 | 街路改良事業 (L=278m、W=6.0(20.0)m) |
| ④ 川越栗橋線 | 舗装道整備(舗装修繕、W=7.0m、L=200m) |
| ⑤ さいたま鴻巣線 | 舗装道整備(舗装修繕、W=6.2m、L=320m) |
| ⑥ 川越栗橋線 | 道路環境整備(側溝嵩上げ、L=200m) |
| ⑦ 江川 | 社会資本整備総合交付金(河川)事業(調節池整備工) |
| ⑧ 江川 | 河川改修(測量設計、調節池整備工) |
| ⑨ 赤堀川 | 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕) |
| ⑩ 赤堀川 | 河川改修(水辺)(河川管理施設修繕) |

令和7年度補正予算(国の補正対応分)

路線名等

事業概要

- | | |
|--------------|-------------------------------------|
| 補1 蓮田鴻巣線(加納) | 交通安全施設整備事業
(L=600m、W=6.0(12.0)m) |
| 補2 駅東口通り線 | 街路改良事業
(L=278m、W=6.0(20.0)m) |
| 補3 江川 | 社会資本整備総合交付金(河川)事業
(調節池整備工、測量設計) |

⑩ 一級河川赤堀川

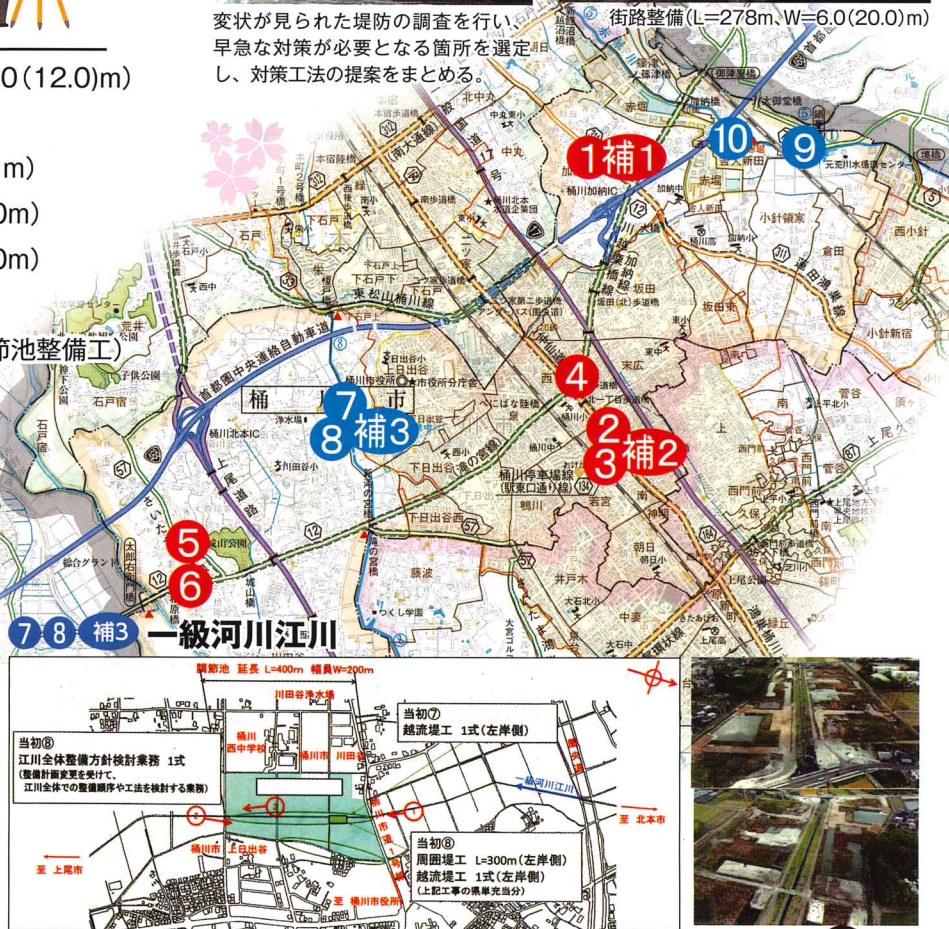


変状が見られた堤防の調査を行い、
早急な対策が必要となる箇所を選定し、
対策工法の提案をまとめる。

②③ 補2 駅東口通り線



街路整備(L=278m、W=6.0(20.0)m)



地域の声に耳を傾け、県政に邁進します!

桶川市20歳を祝う会に出席

桶川市20歳を祝う会が1月11日、桶川市民ホールにて開催されました。

式典前に、市内ダンスサークルのピンクダイヤモンズによる発表があり、切れのあるダンスが披露され、盛大な拍手が送られました。



桶川市地域防災訓練に出席

令和7年度桶川市地域防災訓練が1月12日、桶川市立東小学校で開催されました。

冬は体育館内での訓練が中心となりますが、避難所開設訓練、地区医師会との連携訓練、ペット同行避難訓練、起震車による地震体験訓練、煙中体験訓練、心肺蘇生法(AED)訓練、炊き出し訓練、土のう作成訓練、各種車両展示、ドローン飛行訓練、パネル展示等が行われました。

阪神淡路大震災から31年目ということですが、常に危機感を持って取り組むことが大切だと改めて思いました。



桶川市防火安全協会 創立50周年記念式典に出席

桶川市防火安全協会創立50周年記念式典及び祝賀会が2月17日、さいたま文学館文学ホールにて開催され出席しました。私が桶川消防本部に勤務していた当時は「桶川市危険物安全協会」と言っていましたが、思い入れの強い団体の一つです。平成15年に現在の「桶川市防火安全協会」へと名称を改め、地域に根ざした防火思想の普及促進や、災害を未然に防止する為の各種事業に取り組まれています。

今後も目標を高く、更なる飛躍を祈念しております。



経済・雇用対策特別委員会

県内における先進的な企業を視察

埼玉県議会経済・雇用対策特別委員会で2月4日、県内の企業(事業所)における先進的な取り組み事例(IoTを活用したスマートファクトリー化と地元雇用の創出及び地域における協働の取り組みについて)を視察しました。



■(株)フロロコート本社・川越事業部(川越市)

株式会社フロロコートは昭和32年に創業し、日本で初めてフッ素樹脂コーティングを提供し、現在は航空宇宙や医療など幅広い分野で採用されています。近年は工場設備にてIoTを活用し、稼働率、稼働時間、待機時間等をリアルタイムで可視化することで、効率的なライン運用を実現しています。特に加熱炉など高エネルギー設備の稼働を最適化する事で、エネルギーコストの約50%削減を実現しています。

■(株)スワロー食品埼玉工場(川島町)

株式会社スワロー食品埼玉工場は国内唯一、業務用冷凍春巻きの製造に特化した事業を展開しています。特に新工場では、通勤しやすい立地を生かして地元人材の積極的採用を行っており、正規職員の採用を中心に安定した雇用を創出しています。また原材料を隣接する(株)ベジテックの野菜カット加工工場から直接調達して輸送コストを削減したり、製品開発でも無駄の少ない設計や包装資材の工夫など、環境負荷の低減に配慮した取り組みを進めています。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。